

刀入機器の種類別による具体的な刀入接続方式

【液化石油ガス用】

①常設形ガス機器の接続方法（推奨する接続方法は実線、接続可能な方法は点線で示す。）

用途	ガス機器の種類	部 位		
		ガス機器	接続具	ガス栓
調理	ビルトイン形 調理機器		燃焼器用ホース <small>(注3)</small> 金属フレキシブル ホース 金属管	可とう管ガス栓
給湯 ・ 風呂	先止め式湯沸器 貯湯湯沸器 排熱利用設備 (ガスエンジン・燃料電 池コ・ジェレーションシス ト)	ねじ <small>(注1)</small>		ねじガス栓
発電	燃料電池発電設備		機器接続ガス栓 <small>(注5)</small>	
空調	冷暖房用熱源器 (ガスエアコン)			
	GHP			
発電	ガスエンジン発電設備	ねじ <small>(注1)</small>	燃焼器用ホース <small>(注3)</small>	可とう管ガス栓
給湯 ・ 風呂	元止め式湯沸器 <small>(注7)</small> ふろがま <small>(注8)</small>	ねじ <small>(注1)</small>	燃焼器用ホース <small>注3)</small> 金属フレキシブル ホース	可とう管ガス栓

(注 1) 口径が R1/2 のガス機器に接続する強化ガスホース、燃焼器用ホースは TU 接続とする。

(注 3) 強化ガスホース、燃焼器用ホースは、日常の点検ができるように設置する。ただし、熱・油脂・溶剤等の影響を受けない場合は、機器寿命以上安全に使用できるので、日常の点検が容易にできない場合であっても、機器取替時に接続具が交換できる場所であれば設置しても差し支えない。(壁面貫通型ガス機器の接続で浴槽エプロン内に設置される場合等が該当する。)

昇降機能付調理台にビルトインこんろを設置する場合は、強化ガスホース、燃焼器用ホースで接続する。

GHP の接続具として、液化石油ガス用継手金具付低圧ホースを用いる場合もある。

(注 5) 機器接続ガス栓は、フレキ管で配管して常設型機器に直接接続する場合に使用されるガス栓。

(注 7) 元止め式瞬間湯沸器は所有者が取り外すことがある。機器接続ガス栓で接続されていた場合、不安定な状態で放置される可能性があり危険なことから、機器接続ガス栓は元止め式瞬間湯沸器の接続には使用しない。

(注 8) 浴室内に設置されたガスふろがまに、機器接続ガス栓で接続を行うと、壁等から機器接続口までの間でフレキ管の固定ができない。浴室内に設置された十分な固定ができていないフレキ管に、入浴中に人や物が当たることでフレキ管に無理な力が加わる可能性があることから、機器接続ガス栓は浴室内に設置されたガスふろがまの接続には使用しない。

ガス機器の種類別による具体的なガス接続方式

【液化石油ガス用】

①常設形ガス機器の接続方法（推奨する接続方法は実線、接続可能な方法は点線で示す。）

用途	ガス機器の種類	部 位		
		ガス機器	接続具	ガス栓
調理	ビルトイン形 調理機器		燃焼器用ホース (注3) 金属フレキシブル ホース 金属管	
給湯 ・ 風呂	先止め式湯沸器 貯湯湯沸器 排熱利用設備 (ガスエンジン・燃料電 池コ・ジェネレーションシス テム)	ねじ(注1)	燃焼器用ホース (注3) 金属フレキシブル ホース 金属管	可とう管ガス栓 ねじガス栓
発電	燃料電池発電設備		機器接続ガス栓 (注5)	
空調	冷暖房用熱源器 (ガスエアコン)			
GHP				
発電	ガスエンジン発電設備	ねじ(注1)	燃焼器用ホース (注3)	可とう管ガス栓
給湯 ・ 風呂	元止め式湯沸器 (注7) ふろがま (注8)	ねじ(注1)	燃焼器用ホース 注3) 金属フレキシブル ホース	可とう管ガス栓

(注1) 口径が R1/2 のガス機器に接続する強化ガスホース、燃焼器用ホースは TU 接続とする。

(注3) 強化ガスホース、燃焼器用ホースは、日常の点検ができるように設置する。ただし、熱・油脂・溶剤等の影響を受けない場合は、機器寿命以上安全に使用できるので、日常の点検が容易にできない場合であっても、機器取替時に接続具が交換できる場所であれば設置しても差し支えない。(壁面貫通型ガス機器の接続で浴槽エプロン内に設置される場合等が該当する。)

昇降機能付調理台にビルトインこんろを設置する場合は、強化ガスホース、燃焼器用ホースで接続する。

GHP の接続具として、液化石油ガス用継手金具付低圧ホースを用いる場合もある。

(注5) 機器接続ガス栓は、フレキ管で配管して常設型機器に直接接続する場合に使用されるガス栓。

(注7) 元止め式瞬間湯沸器は所有者が取り外すことがある。機器接続ガス栓で接続されていた場合、不安定な状態で放置される可能性があり危険なことから、機器接続ガス栓は元止め式瞬間湯沸器の接続には使用しない。

(注8) 浴室内に設置されたガスふろがまに、機器接続ガス栓で接続を行うと、壁等から機器接続口までの間でフレキ管の固定ができない。浴室内に設置された十分な固定ができていないフレキ管に、入浴中に人や物が当たることでフレキ管に無理な力が加わる可能性があることから、機器接続ガス栓は浴室内に設置されたガスふろがまの接続には使用しない。